Idein Inc.

会社紹介資料～物理空間を扱う AI/IoTの開発運用事業～

Idein株式会社

Confidential

会社概要

会社名	Idein株式会社
事業内容	1. プラットフォーム事業 2. AI受託開発/研究開発事業
代表取締役	中村 晃一
設立年月日	2015年4月7日
資金調達額	約46億円 （2025年6月13日時点）
本社所在地	東京都千代田区神田神保町
従業員数	60名 (2026年4月時点、役員を除く)

外部評価・認定・表彰など

東京都 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT	東京コンソーシアム ディープ・エコシステム支援対象企業
	日経NEXTユニコーン2021選出企業
J-Startup	経済産業省 J-Startup採択企業
NVIDIA	Inception Program メンバー
arm	認定AIパートナー

外部株主

global brain / AISIN / KDDI / DG Daiwa Ventures / CTC Challenging Tomorrow's Changes / Sony Innovation Fund / Sony Financial Ventures / sojitz New way, New value / HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND / DG Ventures / IJVC / ITOCHU / intloop / あおぞら企業投資株式会社 AOZORA / Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

Confidential

代表取締役

CEO

中村　晃一



東京大学情報理工学系研究科コンピュータ科学専攻博士課程を中退し当社創業
大学では主に高性能計算の為の最適化コンパイラ技術を研究
2018年にARMの選定するARM Innovatorに日本人で初めて選定
東北大学共創戦略センター特任教授

取締役

CTO

山田　康之



大阪大学情報科学研究科システム専攻修士課程卒。大学では超解像技術の研究を行う。
卒業後、東芝、バイオインフォマティクス系ベンチャー、フリーランスを経て、当社共同創業

執行役員

CFO

姜　太一



神戸大学 国際協力研究科 修士課程卒
前職の大和証券 SMBC（現大和証券）では、投資銀行部門にてキャピタルマーケットおよびコーポレートファイナンス業務に従事し、当社へ 2019年7月に参画。
2023年4月より現職

社外取締役

太田 一樹



東京大学大学院 情報理工学研究科修士課程修了
2006年、Preferred Infrastructureに参画し、CTOを経て、2011年に米シリコンバレーにトレジャーデータを設立。2018年にArmによる買収を経て、現在は **トレジャーデータ CEO**

社外取締役

熊倉 次郎

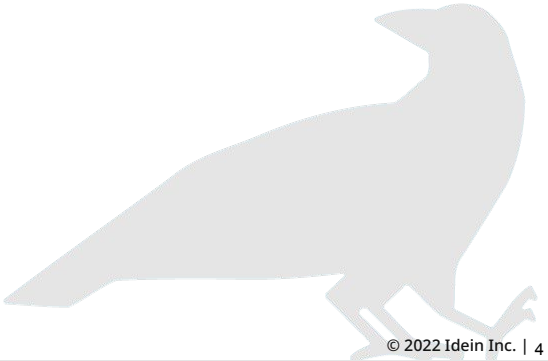


CSK（現SCSK）、デジタルデザインなどを経て、 2006年にグローバル・ブレインに参画。 CVCの組成・運用戦略の策定やスタートアップへの投資実行後の事業共創支援およびICTを中心とした技術領域への投資検討・成長支援などに携わる。
グローバル・ブレイン株式会社　Investment Group General Partner

Confidential

VISION
ソフトウェア化された世界を創る

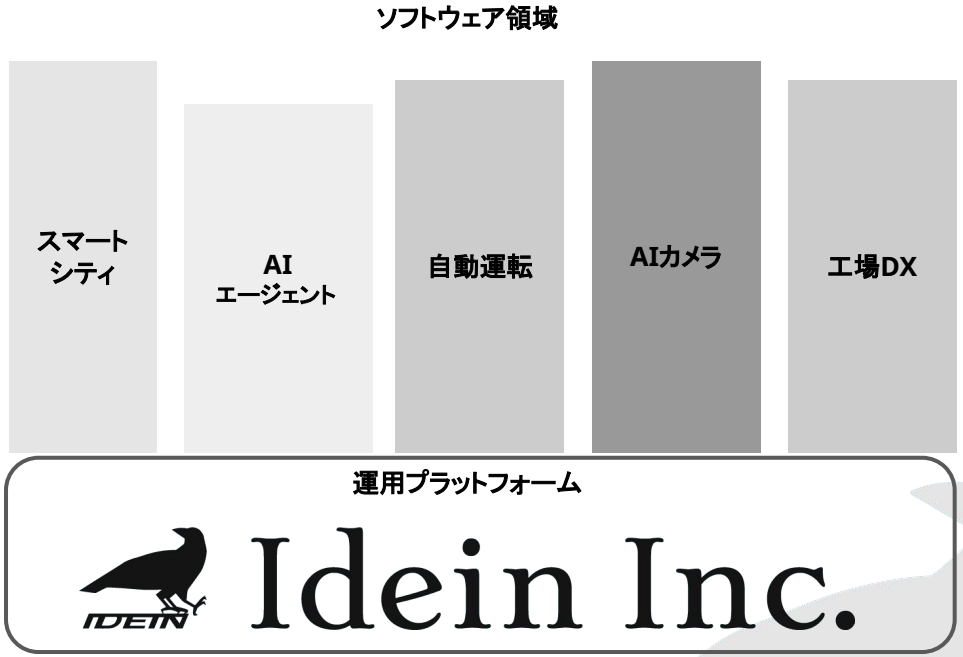
MISSION
実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱えるようにする



Confidential

弊社はAI技術を社会に広くデリバリーする為に「実装技術」及び「運用技術」が重要であること。加え、それを支えるプラットフォームが必要である洞察を得ていました。

その為、弊社は創業以来、AIの実装技術と運用技術を強みとしており、大手企業様での物理世界を扱うAIの受託開発及び、大規模システム開発・運用をメインに事業を展開



© 2022 Idein Inc.

MISSION:実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱える様にする

技術	物理空間の知覚と制御	Synergy	あらゆる現場でソフトウェアを動かす
事業	AI受託・共同開発事業		自社プロダクトActcastを利用した エッジAI/IoTシステム開発・運用事業

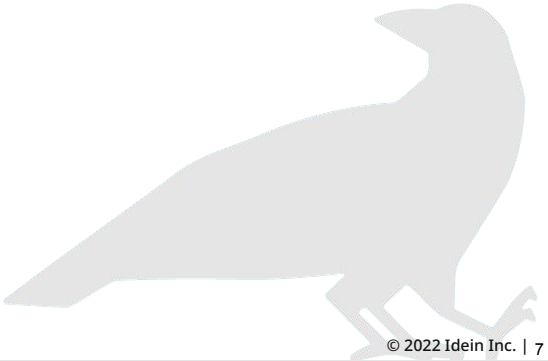




Confidential

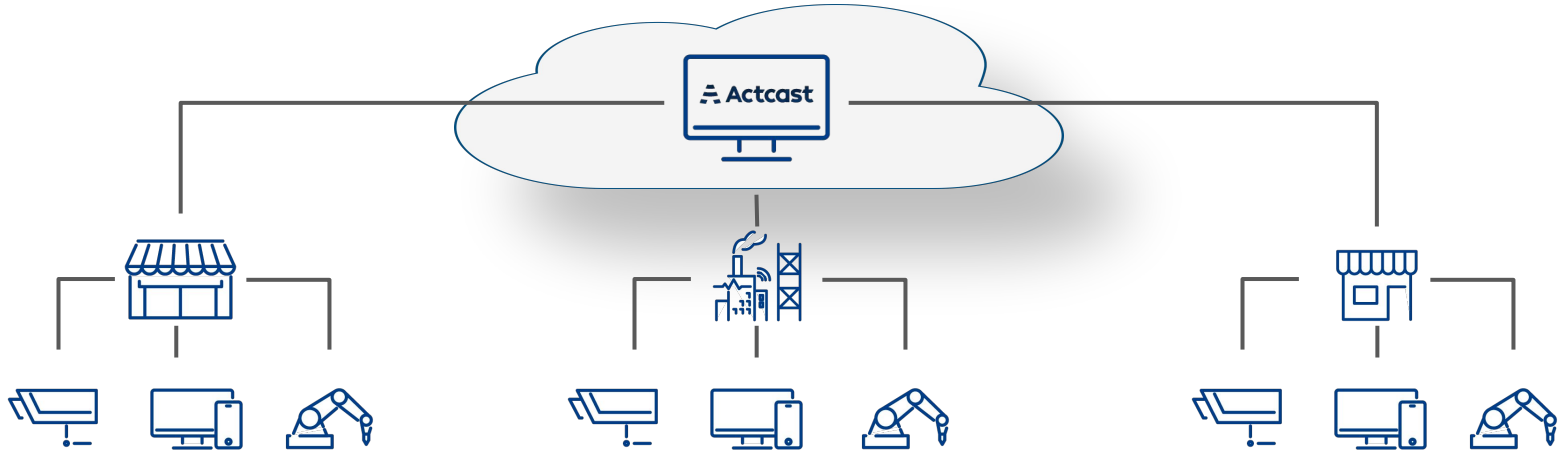
© 2022 Idein Inc.

IoTシステムの開発、構築運用 (Actcast)事業のご紹介



Confidential

大規模なエッジAI/IoTシステムを短期で構築する為の遠隔監視・ソフトウェア配信・セキュリティ・ユーザー管理などの機能を備えたプラットフォーム



Actcastで実現出来る事

- 遠隔監視
- ユーザー・グループ管理
- 運用・導入
- データ転送
- アプリ開発
- ファームウェア Update
- アプリ管理
- キッティング支援

Confidential



1)遠隔監視

デバイスとアプリケーションの動作状況を常時監視しています。様々な障害の早期発見と解決の為の機能や体制を備えています。



2)ファームウェア・ OS アップデート

遠隔でのファームウェアアップデートを安全に便利に実行する為の各種機能を備えています。



3)ユーザー・グループ管理

複数のユーザー・グループ管理機能、高度な認証機能、権限管理機能などを備えています。



4)アプリ管理

AIアプリケーションの精度維持・機能追加・バグ修正などの更新や設定変更などを、遠隔で安全に行う為の各種機能を備えています。



5)アプリ開発

AIアプリ開発者がより手軽に、より高機能なアプリを開発しActcastの機能を利用できるような開発者キットを提供しています。



6)運用・導入

当社はISMS認証を取得し、個人情報取扱事業者としてセキュリティインシデントを防ぐ為の様々な取り組みを行なっています。



7)データ転送

AIアプリケーションで収集したデータを安全に・欠損させず・柔軟に転送する為の複数の手段を提供しています。

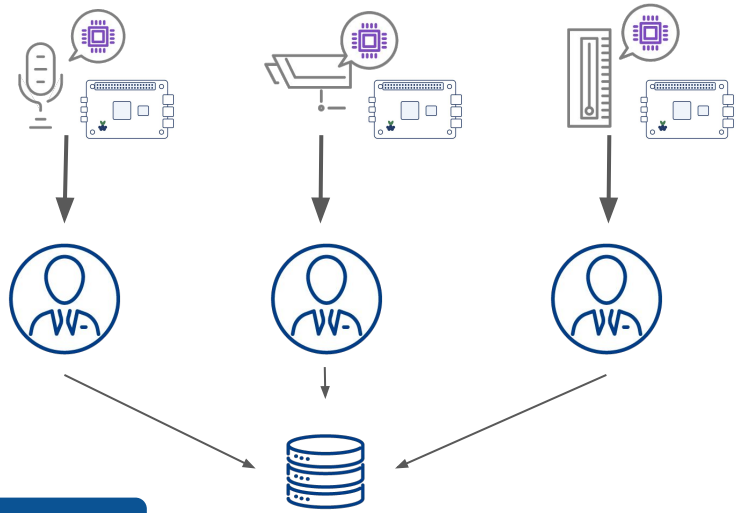


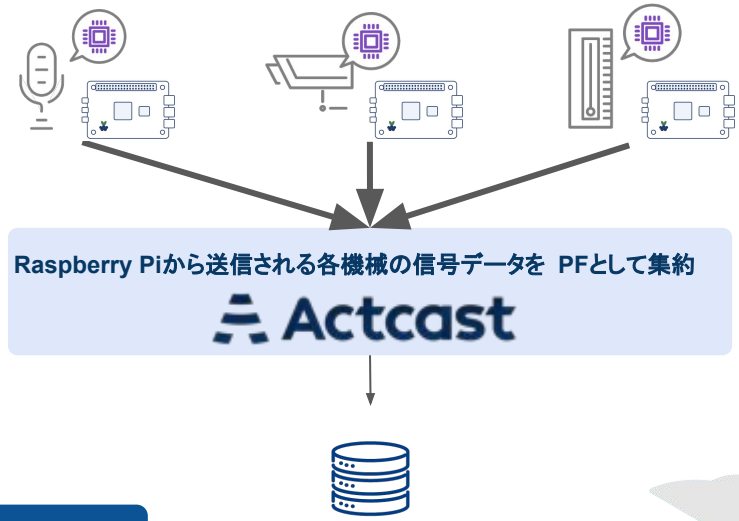
8)キッティング支援

様々なネットワーク環境やキッティングフローに対応できる柔軟なキッティングツールや機能を提供しています。

Confidential

工場内で利用されている数千台の Raspberry Piと、その上の数百のアプリの管理 PFとして正式採用。手軽な現場発DXとエンタープライズ水準の運用を両立





導入前

- FW・アプリ更新の度に手動で対応が必要
- 管理が属人化・個別対応化

導入後

- 全デバイスの稼働・更新状況を一括管理
- FW・アプリをリモートで一括配信

Confidential

© 2022 Idein Inc.

エッジAIカメラ「ai cast（アイ キャスト）」は、“Raspberry Pi” に “Hailo-8 エッジAIプロセッサ” を搭載したAIカメラです

Idein Inc. × AISIN

大手自動車部品メーカーの
アイシン製で**信頼品質**

設置環境になじむ**デザイン**

コンパクトな手のひらサイズ



Actcast

「Actcast」と連携済みのため
最短手順でデータ取得 が可能



Hailo-8
エッジAI
プロセッサ



Hailo-8の性能を引き出す
Ideinの技術力

※「ai cast」は商標登録中

Confidential

導入事例①:ファミリーマート様

概要:来店者の視聴動向データを分析

・性別や年齢といった属性**データを示す「テキスト」と記録した「時刻」だけを**
クラウドに送信して、どの層がデジタルサイネージをいつ視聴しているかといった
視聴動向データが分析出来うる様なデータを計測・送信する仕組みを構築

Ideinが関与した開発　・視聴分析　・デバイスの死活監視



導入事例②:KDDIローソン様

概要:顧客毎に合わせた、適切な商品をレコメンド

・**AIカメラを活用した行動解析**により、商品棚前の来店客の行動に合わせたレコメンドを
実施。商品前に滞在時間が長ければ商品選択に悩んでいると判断し、おすすめ商品を表示
・デジタルサイネージを通じ、1人ひとりの状況や行動に合わせた最適なタイミングで
情報を伝えることで、より適切なレコメンドやサポートを実施

Ideinが関与した開発　・AIサイネージ



Confidential

© 2022 Idein Inc.



Confidential

AI開発受託事業のご紹介

Confidential

© 2022 Idein Inc.

アイシン様とドライバーモニターシステムでの技術提供をきっかけに 2018年より資本業務提携。

概要：次世代自動車に関するAI開発

・ドライバーモニターシステム(DMS)
居眠り等のドライバーの以上を検知するシステムを、当社技術により通常より安価な汎用プロセッサーで実現

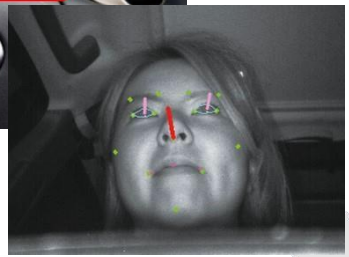
・自動運転
ホテルなどで人手で行われているバレー駐車サービスを無人化するシステム。
車載AIカメラの処理結果とクラウドで認識結果を統合。また、**駐車場内のマップ生成と経路生成を実施**

Ideinが関与した開発

#車載画像解析AI
#経路生成AI
#地図生成AI

ドライバーモニターシステム





視線・顔向き・まぶた開閉を検知



自動バレー駐車システム

Confidential

画像AI、音声AI、大規模言語モデル（LLM）を統合したAI対話システム“Saya”。アイシン様を中心に、弊社や複数の研究機関が共同で開発を進めており、弊社は、小型・高速化技術の面で開発協力

概要：AI対話エージェント”Saya”

画像、音声認識・生成 AIなどの技術を統合したバーチャルエージェント。
当社技術により、手のひら大の PCのみで動作。
また、映像と音声を組み合わせたマルチモーダル発話検出技術により、騒音環境/複数人相手でも破綻せず会話が可能。



【ジャパンモビリティショー2025】Idein、アイシンの「AIエージェント“Saya”」に技術協力

～エッジAI×生成AIで実現する、未来のモビリティ創り～

Idein　2025年10月27日 14時00分





Ideinが関与した開発

#小型エッジPCへの搭載
#生成AIを利用した対話エンジン
#マルチモーダル発話検出
#複数人対話

Confidential

© 2022 Idein Inc.



© 2022 Idein Inc.

具体機能の説明①：遠隔監視

WebUIからデバイスの死活状況の確認やデバイスの再起動などを行うことができます。
また外部システムから監視するためのAPIも提供されています。

死活監視

タグ: 16F_demo

＋ デバイス追加

デバイス名	デバイスタイプ	Act名	状態
ctcaicast01	Raspberry Pi Compute Module 4	-	⚠
ctcaicast02	Raspberry Pi Compute Module 4	-	⚠
ctcaicast03	Raspberry Pi Compute Module 4	作業者解析デモ	✓
ctcaicast04	Raspberry Pi Compute Module 4	白杖・車椅子検知デモ	✓
sord03	Raspberry Pi 3 Model B+	Simple Digital Signage Player	✓
sord04	Raspberry Pi 3 Model B+	Viewer Analysis High Res Tier 23	✓

1 - 6 / 6 個のデバイス

Take Photo

2025-05-09 18:29:00

撮影する



その他機能

- 遠隔再起動
- System cast（次ページ詳細説明）
- Actcast API
- 分析用DWH
- メトリクス収集
- status page

© 2022 Idein Inc.

WebUIよりデバイスを指定してファームウェアやOSのアップデートを行うことができます。
また自動ファームウェアアップデートやアップデート作業を行わない時間帯の設定なども可能です。

自動ファームウェアアップデート



アップデート禁止時間帯設定



その他機能



Actcast / デバイス運用 FAQ

FAQ

接続・稼働確認・停止条件・アップデート

No	質問	回答
1	ネットワーク接続しないラズパイでも使用できますか？	ネットワーク接続が**必須**です（有線LAN、無線LAN、SORACOMに対応）。
2	有線接続していたものを無線LANに変更したいのですが、どうすればよいですか？	SDカードの**再キッティング**を行い、無線証明書を追加する必要があります。
3	デバイスの動作ステータスはどこで確認できますか？	**Web UI**から、デバイスの状態やActの稼働状況を確認できます。
4	データ収集が止まるのはどのような場合ですか？	以下のタイミングで**データ収集が停止**します： ・Actが異常停止した場合（自動で再起動） ・Actアンインストール操作を行った場合 ・ファームウェアアップデート中 ・ラズパイの電源OFF時 ・ネットワーク切断時
5	ファームウェア（FW）アップデートを「自動」にしてはいけないのですか？	使用中のActの動作確認を行ってからFWアップデートを行うため、**手動での実施**としています。
6	Actのバージョンを確認する方法は？	「**Act設定**」画面で確認できます。
7	デバイス、アカウント、アプリについて、Actcast登録上限はありますか？	上限は**ありません**。
8	次期のOSアップグレード時期はいつですか？	**2026年夏頃**を予定しています。

Confidential

© 2022 Idein Inc.